

# うらかたくん (大型ブロック積擁壁)

NETIS登録番号：KK-020063-VE (掲載終了)

コンクリートを使う間知ブロック積・もたれ擁壁工にかわる新しいスピード土留プレハブ工法の大型ブロックです。



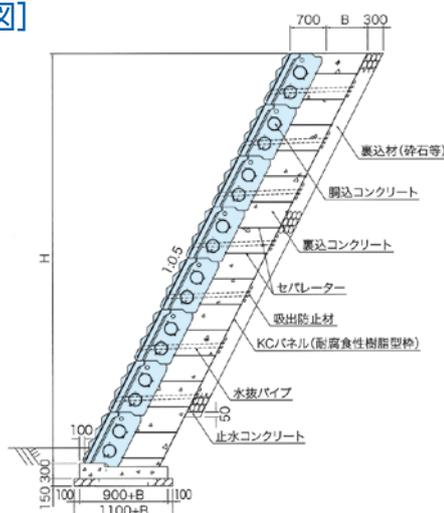
## [特 徴]

- ハーフプレキャストとは、工場にてインサートを埋込んだブロックとKCパネルを現地にてセパレータを介して連結する工法です。裏型枠の組みばらし工程が省略され飛躍的に工程が短縮されます。
- 従来の積みブロックの顔面・控長を大型化し、前壁に勾配(1:0.5)を付けているため、製品を水平に据付けるだけで簡単に所定の勾配に築造出来ます。
- 製品を1段毎に積み上げ、胴込(裏込)工を施し所定の高さまで築造する大型ブロック積擁壁です。
- 胴込・裏込のコンクリートの打設圧力はセパレータをブロックと専用裏型枠につなぐ事で相殺するため、施工時に変位する恐れがなくなります。
- 練積用のハーフプレキャストブロック構造ですので、従来のコンクリート擁壁と同様、土圧の大きさに応じて、断面厚を選定しながら安定条件を確保する事が可能です。
- 専用裏型枠のKCパネル「耐腐食性樹脂型枠(材質：ポリプロピレン系複合材)」は、脱型をせずにそのまま埋めて使用しても、環境に与える影響はありません。また、KCパネルはリサイクル材を用いた製品で環境に配慮しています。

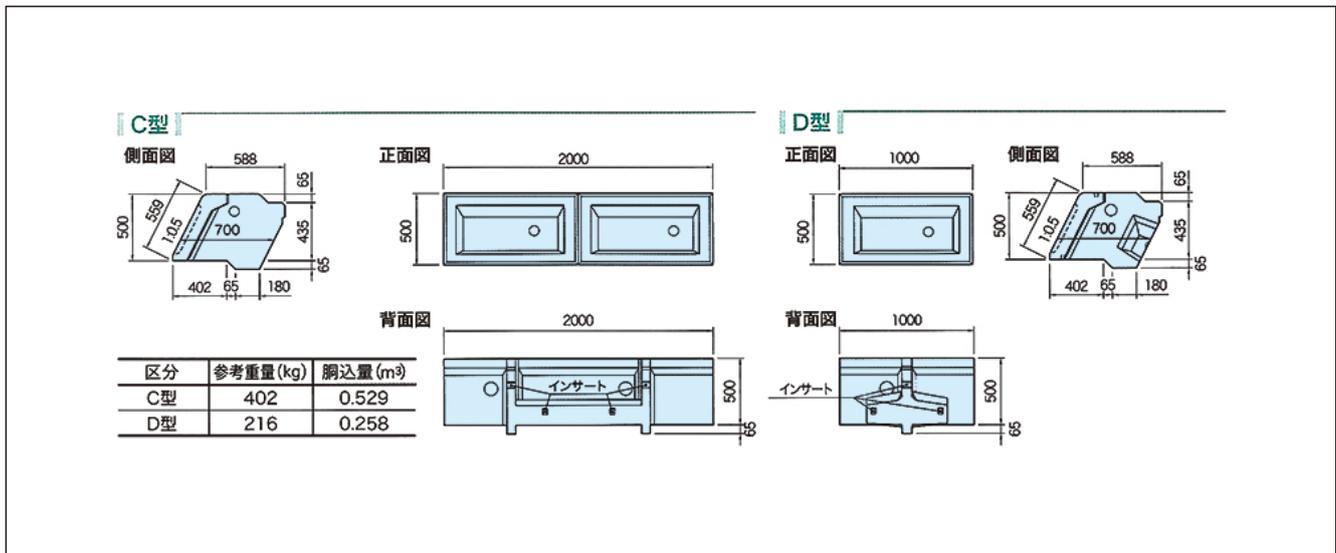
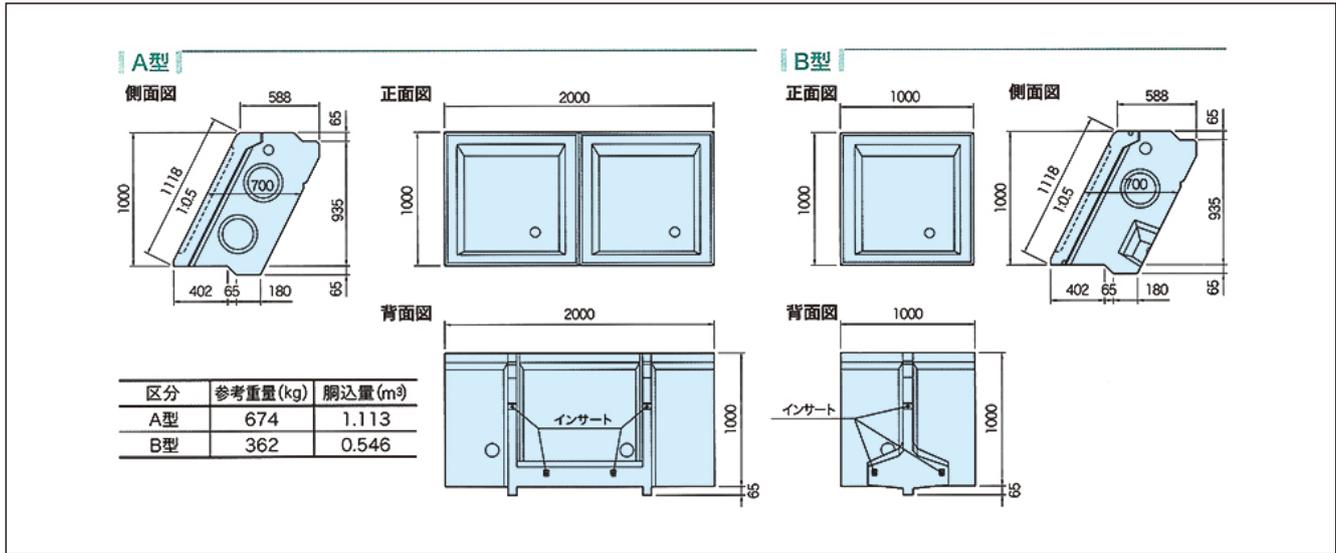
## [設計条件]

設計指針	道路土工・擁壁工指針に準拠しています。
本擁壁の勾配	5分勾配に対応できます。

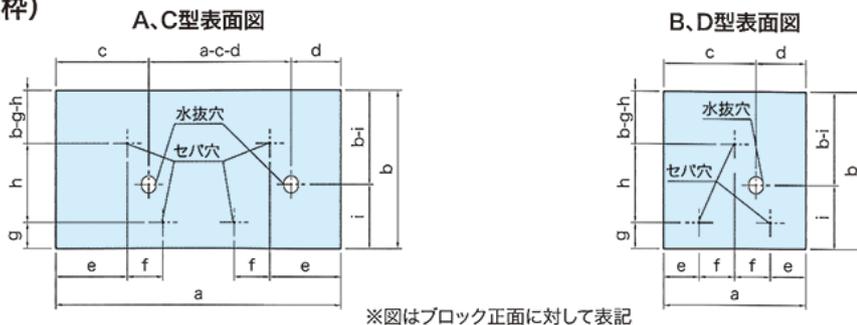
## [標準施工図]



[形状図]



KCパネル(裏型枠)



名称	a	b	c	d	e	f	g	h	i
A型	2000	1118	650	350	500	250	185	559	453
B型	1000	1118	650	350	250	250	185	559	453
C型	2000	559	650	350	500	250	185	224	453
D型	1000	559	650	350	250	250	185	224	453